

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 1 区分
【発行日】平成25年7月11日(2013.7.11)

【公開番号】特開2012-145458(P2012-145458A)
【公開日】平成24年8月2日(2012.8.2)
【年通号数】公開・登録公報2012-030
【出願番号】特願2011-4310(P2011-4310)
【国際特許分類】

G 0 1 M 7/08 (2006.01)

【 F I 】

G 0 1 M 7/00 H

【手続補正書】

【提出日】平成25年5月27日(2013.5.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ダミーと車両構造部材とを衝突させることによって、車両の衝突を模擬する衝突試験装置であって、

前記ダミーを載置する載置部と、

前記載置部側に向かって前記車両構造部材を移動させる入力部と、

前記車両構造部材を固定する固定部と、を備え、

前記入力部は複数設けられ、

複数の前記入力部は、それぞれ独立して駆動され、

前記入力部の移動方向側の端部には、前記固定部を接続するためのボールジョイントが設けられていることを特徴とする衝突試験装置。

【請求項 2】

前記固定部は、ドア模擬治具及びピラー模擬治具によって構成され、

前記ドア模擬治具及び前記ピラー模擬治具は、前記車両構造部材を面支持することを特徴とする請求項 1 に記載の衝突試験装置。

【請求項 3】

前記入力部と前記固定部との接続部分には、スライド機構が設けられていることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の衝突試験装置。

【請求項 4】

所定方向に移動するスレッド台車を更に備え、

前記載置部は、前記スレッド台車に設けられ、

前記入力部は、前記所定方向に駆動するアクチュエータによって構成されると共に、前記スレッド台車に設けられ、

前記固定部は、複数の前記入力部に支持されていることを特徴とする請求項 1 ～ 3 の何れか一項に記載の衝突試験装置。